

2023（令和5）年度 第1回臨床研究審査委員会 議事要旨

日時：2023（令和5）年4月26日（水） 17時30分～19時50分

場所：Teams を用いた web 会議

【出席委員】

氏名	所属	性別	法人の 内外	属性	出欠
◎増田 慎三	名古屋大学大学院医学系研究科	男	内	①	○
清井 仁	名古屋大学大学院医学系研究科	男	内	①	○
勝野 雅央	名古屋大学大学院医学系研究科	男	内	①	○
佐竹 弘子	名古屋大学大学院医学系研究科	女	内	①	×
池田 真理子	藤田医科大学病院	女	外	①	○
加藤 克彦	名古屋大学大学院医学系研究科	男	内	①	○
河内 尚明	河内尚明法律事務所	男	外	②	○
丸山 雅夫	南山大学法務研究科	男	外	②	○
加藤 太喜子	岐阜医療科学大学	女	外	②	×
釘貫 由美子	NPO 法人ミーネット	女	外	③	○
伊藤 昌弘	海部地域医療サポーターの会	男	外	③	○

◎委員長

〈属性（号）〉

- ①医学又は医療の専門家
- ②臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者
- ③上記以外の一般の立場の者

【審議事項】

1. 実施計画の審査について

受付番号	29355
課題名	致死的不整脈に対する定位放射線治療
研究代表医師/ 研究責任医師	川村 麻里子（医学部附属病院放射線科／准教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
実施計画受領日	2023年4月3日
説明担当者	川村 麻里子、安藤 昌彦、鋤塚 八千代
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて継続審査（簡便審査）となった。

《概要》

本研究は、医薬機器（適応外）を用いる特定臨床研究に該当する。

審議の結果、以下の修正が必要であることから、全会一致で継続審査とし、修正された書類の提出があった場合は委員長が簡便審査を行うこととした。

《指摘事項》

- 除外基準の判断について、2名以上（少なくとも主治医以外を含む）で行われるような体制について検討されたい。
- 本研究で得られるデータが、機器の適応拡大に関する審査資料に用いられる可能性があるのか、事前に企業とも確認されたい。
- 本研究後のプランについて、他機関との共同研究という点も踏まえ、もう少し明確にしておくことを考慮されたい。
- 説明文書（特に利益・不利益について）はもう少し平易な表現に修正されたい。
- 評価項目（検査項目）については、本研究で本当に必要な検査のみを明記すること。
- 確定していない項目については、予定である旨を追記すること。

受付番号	29351
課題名	プラズマ活性化乳酸リンゲル液（PAL）の正常皮膚への塗布に対する安全性に関する研究
研究代表医師/ 研究責任医師	蛭沢 克己（医学部附属病院形成外科／病院助教）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
実施計画受領日	2023年4月19日
説明担当者	蛭沢 克己、中村 香江、安藤 昌彦、鋤塚 八千代
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて継続審査（簡便審査）となった。

《概要》

本研究は、医薬品（未承認）を用いる特定臨床研究に該当する。
審議の結果、以下の修正が必要であることから、全会一致で継続審査とし、修正された書類の提出があった場合は委員長が簡便審査を行うこととした。

《指摘事項》

- ボランティアとして、研究室内の教員・学生等関係者が参加することがないよう、除外基準等に記載してはかがか。
- 酸化ストレスプロファイルの検査が、どういった目的のために実施されるのか説明文書にも明記されることが望ましい。またその開示について、標準化された指標等があるわけではない旨も記載されることを検討されたい。
- 臨床研究スケジュール（表）については、説明文書内にも記載すること。イラスト等での補足説明も検討されたい。
- 募集ポスターの記載事項について、募集期間を修正すること。また、条件や実施内容についてももう少し具体的な内容は提示しておいた方が良いと思われる。
- 適格（選択・除外）基準については、より明確に記載しておくことが望ましい。
- 患者を対象とした記載については、健常成人用に整備すること。

受付番号	29469
課題名	ミロガバリン投与後の患者治療満足度に対する服薬指導の影響に関する探索的研究
研究代表医師／ 研究責任医師	中島 宏彰（大学院医学系研究科整形外科学／准教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
実施計画受領日	2023年4月5日
説明担当者	中島 宏彰、大内田 隼
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて継続審査（簡便審査）となった。

《概要》

本研究は、医薬品（未承認）を用いる特定臨床研究に該当する。
審議の結果、以下の修正が必要であることから、全会一致で継続審査とし、修正された書類の提出があった場合は委員長が簡便審査を行うこととした。

《指摘事項》

- 服薬コンプライアンスの確認として、服薬日誌等を用いた記録も検討されたい。
- 通院の頻度について、例えば増量時の2週目の受診について規定する必要はないか。医療機関ごと、あるいは患者ごとで患者満足度に影響するような対応が異ならないよう、考慮されたい。
- 服薬指導が、共同研究機関も含め院内薬剤師により行われることについて、研究計画書に記載されたい。また、指導を行う薬剤師を研究分担者に含める必要性について確認すること。

2. 実施計画（定期報告）の審査について

受付番号	29491
課題名	腎性貧血合併心不全患者における HIF-PH 阻害薬に関する研究
研究代表医師／ 研究責任医師	室原 豊明（大学院医学系研究科循環器内科学／教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年4月4日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29263
課題名	脊髄小脳変性症患者に対する HAL®腰タイプを用いた運動療法の有効性と安全性に関する探索的臨床試験
研究代表医師／ 研究責任医師	勝野 雅央（大学院医学系研究科神経内科学／教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年3月17日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	勝野委員が利益相反对象者であるために退席した。
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29444
課題名	2型糖尿病患者を対象としたフラッシュグルコースモニタリングシステム（FGM）による糖代謝改善についての検討
研究代表医師／	有馬 寛（医学部附属病院糖尿病・内分泌内科／教授）

研究責任医師	
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年3月23日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29436
課題名	胃切除術後縫合不全に対するアバンド (HMB・アルギニン・グルタミン配合飲料)の効果に関する多施設共同第II相試験
研究代表医師/ 研究責任医師	小寺 泰弘 (大学院医学系研究科消化器外科学/教授)
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年4月11日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

《指摘事項》

- 1. 対象者の数：報告期間内における対象者数の内訳について、再確認の上、修正すること。

受付番号	29427
課題名	成人骨髄性血液悪性腫瘍に対する臍帯血移植における G-CSF priming 骨髄破壊的前治療の有効性に関するランダム化比較試験 臨床第III相試験
研究代表医師/ 研究責任医師	寺倉 精太郎 (医学部附属病院血液内科/講師)
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院

定期報告書受領日	2023年3月7日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	清井委員が利益相反対象者であるために退席した。
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

《指摘事項》

- 1. 対象者の数：報告期間内における対象者数の内訳について、再確認の上、修正すること。

受付番号	29364
課題名	Alfacalcidol のクローン病に対する治療効果に関する研究
研究代表医師／ 研究責任医師	中村 正直（医学部附属病院光学医療診療部／准教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年3月30日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29365
課題名	内視鏡的局注法による Indocyanine Green (ICG) 蛍光法を用いた早期胃癌のマーキング法
研究代表医師／ 研究責任医師	小寺 泰弘（大学院医学系研究科消化器外科学／教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年3月27日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過

	<p>3 不適合の発生状況及びその後の対応</p> <p>4 安全性及び科学的妥当性についての評価</p> <p>5 利益相反に関する事項</p>
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29259
課題名	バランス練習アシストが運動機能とフレイルの要因に及ぼす効果に関する研究
研究代表医師／ 研究責任医師	近藤 和泉（国立長寿医療研究センター／病院長）
実施医療機関	国立長寿医療研究センター
定期報告書受領日	2023年3月27日
実施状況	<p>以下のことについて報告があった。</p> <p>1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数</p> <p>2 疾病等の発生状況及びその後の経過</p> <p>3 不適合の発生状況及びその後の対応</p> <p>4 安全性及び科学的妥当性についての評価</p> <p>5 利益相反に関する事項</p>
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29441
課題名	リウマチ性疾患患者におけるビスフォスフォネート効果不十分なステロイド粗鬆症に対するロモゾマブの無作為比較試験
研究代表医師／ 研究責任医師	浅井 秀司（医学部附属病院整形外科／講師）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年4月2日
実施状況	<p>以下のことについて報告があった。</p> <p>1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数</p> <p>2 疾病等の発生状況及びその後の経過</p> <p>3 不適合の発生状況及びその後の対応</p> <p>4 安全性及び科学的妥当性についての評価</p> <p>5 利益相反に関する事項</p>
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29426
課題名	レビー小体病ハイリスク者に対するゾニサミドの有効性・安全性に関わる探索的臨床試験
研究代表医師／ 研究責任医師	勝野 雅央（大学院医学系研究科神経内科学／教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年4月6日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	勝野委員が利益相対象者であるために退席した。
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29437
課題名	バリシチニブにより低疾患活動性を維持している関節リウマチ患者におけるメトトレキサート併用中止の患者報告・臨床・画像アウトカム
研究代表医師／ 研究責任医師	浅井 秀司（医学部附属病院整形外科／講師）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年4月10日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

《コメント》

○予定症例数に達していない状況で登録を終了する場合も、既に実施された症例の観察及びデータ解析等は適切に遂行すること。

受付番号	29484
------	-------

課題名	救急・集中治療領域におけるメラトニン受容体アゴニスト「ラメルテオン」のせん妄予防効果に関する研究
研究代表医師／ 研究責任医師	沼口 敦（医学部附属病院救急・内科系集中治療部／病院講師）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年4月17日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

《コメント》

○対象者の組み入れは、適切に研究計画書を変更してから再開すること。

受付番号	29366
課題名	卵巣過剰刺激症候群の予防に対するレトロゾール(商品名 フェマール)投与の有効性についての検討
研究代表医師／ 研究責任医師	大須賀 智子（大学院医学系研究科産婦人科学／准教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年3月25日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29363
課題名	シンバイオティクスの腸内環境改善効果に関する無作為化比較試験
研究代表医師／ 研究責任医師	横山 幸浩（大学院医学系研究科外科周術期管理学（ヤクルト）寄附講座／教授）

実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年3月13日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29262 ※研究終了済
課題名	StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としての TS-1+Docetaxel 併用療法と TS-1 単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(JACCRO GC-07 (START-2))
研究代表医師／ 研究責任医師	小寺 泰弘 (医学部附属病院消化器外科二／教授)
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
定期報告書受領日	2023年3月31日
実施状況	以下のことについて報告があった。 1 当該臨床研究に参加した臨床研究の対象者の数 2 疾病等の発生状況及びその後の経過 3 不適合の発生状況及びその後の対応 4 安全性及び科学的妥当性についての評価 5 利益相反に関する事項
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

3. 実施計画（計画変更）の審査について

受付番号	29461
課題名	2型糖尿病患者を対象としたフラッシュグルコースモニタリングシステム (FGM) による糖代謝改善についての検討
研究代表医師／ 研究責任医師	有馬 寛 (医学部附属病院糖尿病・内分泌内科／教授)
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
変更審査依頼書受領日	2023年4月13日

変更内容	研究責任医師（共同研究機関）・研究分担医師の変更、記載整備（職名変更等）
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて承認となった。

受付番号	29438
課題名	機能性腸障害に対する $\alpha 1$ 交感神経受容体阻害剤の有効性及び安全性の検討
研究代表医師／研究責任医師	澤田 つな騎（医学部附属病院光学医療診療部／病院助教）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
変更審査依頼書受領日	2023年3月30日
変更内容	研究分担医師・データマネジメント責任者の変更
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて承認となった。

受付番号	29439
課題名	バリシチニブにより低疾患活動性を維持している関節リウマチ患者におけるメトトレキサート併用中止の患者報告・臨床・画像アウトカム
研究代表医師／研究責任医師	浅井 秀司（医学部附属病院整形外科／講師）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院
変更審査依頼書受領日	2023年4月10日
変更内容	研究分担医師の変更、COIに関する追記、記載整備（所属・職名変更等）
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて承認となった。

受付番号	29440
課題名	卵巣過剰刺激症候群の予防に対するレトロゾール(商品名 フェマーラ)投与の有効性についての検討
研究代表医師／研究責任医師	大須賀 智子（大学院医学系研究科産婦人科学／准教授）
実施医療機関	名古屋大学医学部附属病院

変更審査依頼書受領日	2023年3月30日
変更内容	研究期間の延長、研究分担医師・データマネジメント責任者の変更、記載整備（所属・職名変更等）
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて承認となった。

受付番号	29425
課題名	高齢2型糖尿病患者に対するルセオグリフロジン長期投与の有効性と安全性に関するオープンラベル多施設共同ランダム化並行群間比較試験
研究代表医師／研究責任医師	矢部 大介（岐阜大学医学部附属病院第3内科（糖尿病代謝内科／免疫・内分泌内科）／科長）
実施医療機関	岐阜大学医学部附属病院
変更審査依頼書受領日	2023年3月30日
変更内容	研究期間の延長、適格（選択）基準の変更
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて承認となった。

受付番号	29367
課題名	頭頸部がんにおける浅側頭動脈経由/選択的動注免疫療法の開発
研究代表医師／研究責任医師	小川徹也（愛知医科大学病院／耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授（特任））
実施医療機関	愛知医科大学病院
変更審査依頼書受領日	2023年3月25日
変更内容	臨床研究の手順に関する記載整備
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて継続審査（簡便審査）となった。

《指摘事項》

- 附随研究に関する追記について、記載整備すること。（中止後2週で判定→中止後2週前後で実施する 等）
- 説明文書7頁の追記箇所については、研究対象者向けの適切な表現に修正すること。

4. 実施計画（疾病等報告）の審査について

受付番号	29370
課題名	骨粗鬆症合併透析患者におけるロモソズマブの骨折予防及び骨塩量増加効果
研究代表医師／ 研究責任医師	丸山 彰一（大学院医学系研究科腎臓内科学／教授）
疾病等が発現した医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名（診断名）	大動脈弁狭窄症
疾病等の転帰	軽快
疾病等との因果関係	関連なし
予測の可能性	未知
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	28993
課題名	骨粗鬆症合併透析患者におけるロモソズマブの骨折予防及び骨塩量増加効果
研究代表医師／ 研究責任医師	丸山 彰一（大学院医学系研究科腎臓内科学／教授）
疾病等が発現した医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名（診断名）	冠動脈硬化症・閉塞性動脈硬化症検査入院
疾病等の転帰	未回復
疾病等との因果関係	関連なし
予測の可能性	未知
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29368
課題名	骨粗鬆症合併透析患者におけるロモソズマブの骨折予防及び骨塩量増加効果
研究代表医師／ 研究責任医師	丸山 彰一（大学院医学系研究科腎臓内科学／教授）
疾病等が発現した医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名（診断名）	胃ポリープ
疾病等の転帰	軽快
疾病等との因果関係	関連なし

予測の可能性	未知
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29369
課題名	骨粗鬆症合併透析患者におけるロモソズマブの骨折予防及び骨塩量増加効果
研究代表医師／研究責任医師	丸山 彰一（大学院医学系研究科腎臓内科学／教授）
疾病等が発現した医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名（診断名）	肝硬変 門脈塞栓症
疾病等の転帰	軽快
疾病等との因果関係	関連なし
予測の可能性	未知
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29467
課題名	骨粗鬆症合併透析患者におけるロモソズマブの骨折予防及び骨塩量増加効果
研究代表医師／研究責任医師	丸山 彰一（大学院医学系研究科腎臓内科学／教授）
疾病等が発現した医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名（診断名）	左恥骨骨折
疾病等の転帰	未回復
疾病等との因果関係	関連なし
予測の可能性	未知
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29468
課題名	骨粗鬆症合併透析患者におけるロモソズマブの骨折予防及び骨塩量増加効果
研究代表医師／研究責任医師	丸山 彰一（大学院医学系研究科腎臓内科学／教授）

疾病等が発現した医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名(診断名)	労作性狭心症
疾病等の転帰	未回復
疾病等との因果関係	関連あり
予測の可能性	既知
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29476
課題名	骨粗鬆症合併透析患者におけるロモソズマブの骨折予防及び骨塩量増加効果
研究代表医師／研究責任医師	丸山 彰一（大学院医学系研究科腎臓内科学／教授）
疾病等が発現した医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名(診断名)	労作性狭心症
疾病等の転帰	軽快
疾病等との因果関係	関連あり
予測の可能性	既知
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29371
課題名	腎性貧血合併心不全患者における HIF-PH 阻害薬に関する研究
研究代表医師／研究責任医師	室原 豊明（大学院医学系研究科循環器内科／教授）
疾病等が発現した医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名(診断名)	腹水貯留の悪化
疾病等の転帰	軽快
疾病等との因果関係	関連なし
予測の可能性	未知
委員の利益相反に関する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

受付番号	29372
------	-------

課題名	腎性貧血合併心不全患者における HIF-PH 阻害薬に関する研究
研究代表医師／ 研究責任医師	室原 豊明（大学院医学系研究科循環器内科／教授）
疾病等が発現した医 療機関名	名古屋大学医学部附属病院
疾病等名（診断名）	腹水貯留の悪化
疾病等の転帰	軽快
疾病等との因果関係	関連なし
予測の可能性	未知
委員の利益相反に関 する状況	なし
審査結果	全会一致にて研究継続について承認となった。

以上